

## 館所蔵品精選展 令和7年度新規収蔵作品を中心に



五百住乙人《母と子》 制作年不明



五百住乙人《馬と少年》 1976年

### 1 開催趣旨

本展は蒐集家・梅野隆による梅野コレクションおよびこれまでに寄贈・寄託いただいた作品を中心に、絵画館のコレクションから精選した作品を展示する梅野記念絵画館春の恒例企画展です。

今年度は、新規収蔵となる独力の画家・五百住乙人<sup>いおずみきのと</sup>（1925 - 2023）の作品を中心に、今年生誕110年を迎えた木村辰彦（1916 - 1973）のほか、改革の進む激動の時代に生まれ、戦争を乗り越えて歩んだ「同時代—20世紀前半の画家たち」をメインテーマに展示します。さらに、その導入として青木繁（1882 - 1911）や梅原龍三郎（1888 - 1986）など、彼らの時代を先駆けた画家たちによる当館珠玉の作品も併せて紹介します。

新年度最初の展覧会となる本展は、東御市梅野記念絵画館の紹介に加え、美術館での絵画鑑賞の入口を広げる試みでもあります。

### 2 会期

令和8年4月25日（土）～6月28日（日）

※休館日 月曜日（祝日の場合は翌火曜日）、祝日の翌日

### 3 入館料

一般500円（団体400円）、中学生以下無料

※ナイトミュージアム開催日（3月3日は17時以降無料）

### 4 会場

東御市梅野記念絵画館 ふれあい館

## 5 主催

東御市梅野記念絵画館

## 6 展示の概要

梅野記念絵画館コレクションより、五百住乙人、木村辰彦を中心とした日本の近現代油彩画作品およそ 30 点を展示します。

## 7 本展覧会の見どころ

- (1) 青木繁、梅原龍三郎、坂本繁二郎などの近代を彩る珠玉のコレクション
- (2) 新規収蔵作品を含む、館所蔵の五百住乙人作品を一挙に展示
- (3) 今年生誕 110 年を迎える信州ゆかりの画家・木村辰彦の名品

## お問い合わせ 東御市梅野記念絵画館・ふれあい館

〒389-0406 東御市八重原935-1

TEL0268-61-6161 fax0268-61-6162 Email:umenokinen@ueda.ne.jp

○展示内容について 学芸員 佐野悠斗（さの ゆうと）

○広報・取材・画像提供等について 学芸員 佐野悠斗（さの ゆうと）